

1. 単元目標
 - ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむ。【慣】
 - ・絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かたりする。【慣】

2. 言語材料
 - I wake up(at6:00).I have breakfast(at7:00). I go to school. I go home.
 - 日課(wash my face, go to school, go home, brush my teeth, put away my futon, check my school bag, leave my house, take out the garbage), everything, later, boy, girl, yummy, wonderful

3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはつきりと話されば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取 MERCHANTABILITY ことができるようとする。
------	--

4 単元計画（3時間）

時	目標◆と主な活動○	評価の観点〈方法〉
1	<p>◆日課を表す表現に慣れ親しみ、絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お話を聞こう。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の質間に答えたり感想を言ったりしながら、読み聞かせを聞く。 ○どんなことをしていたかな。 <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の主人公がどのようなことをしていたかを思い出して言う。 ○どのページかなクイズ <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が言う日課を聞き、ペアで協力してそのページを探す。 ○チャンツ What time is it? (Unit4) ○お話を聞こう。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の読み聞かせを聞きながら、話に合わせてペアで絵カードを順に並べる。 	<p>※絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かたりするという目標に向かって指導は行うが、評価の記録は次時に合わせて取る。</p> <p>○日課を表す表現を聞いている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
2	<p>◆日課を表す表現に慣れ親しみ、絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お話を聞こう。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の読み聞かせを聞きながら、絵本の台詞で言えるところは一緒に言う。 ○チャンツ This is how I spend my day. (Hi, friends! Story Books 'Good Morning') ○ジェスチャー・ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・指導者がする動作を見て、それが何かを答える。 	<p>○日課を表す表現を聞いたり言ったりしている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>○短い話を聞いて質間に答えたり、おおよその内容を分かたりしている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
3	<p>◆日課を表す表現に慣れ親しみ、まとまりのある話を聞いておおよその内容が分かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お話を聞こう。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の読み聞かせを聞きながら、絵本の台詞で言えるところは一緒に言う。 ○チャンツ This is how I spend my day. (Hi, friends! Story Books 'Good Morning') ○カードを並べよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が言う場面のカードをペアで協力して探して並べる。 ○ペアで伝え合おう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ペアの1人が1枚のカードを選び、そのカードにある物を参考に主人公の気持ちなどを言い、もう1人がそれに該当するカードを選ぶ 	<p>○短い話を聞いて質間に答えたり、おおよその内容を分かたりしている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>○日課を表す表現を聞いたり言ったりしている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

4年Unit9—Lesson1 This is my day.	ぼく・わたしの一日	1/3時間
目標	日課を表す表現に慣れ親しみ、絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かったりする。	
準備	児童用テキスト、ワークシート(Unit9-1, 9-2)、デジタル教材、振り返りカード	

	児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉	準備物
導入	・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
展開	<p>○お話を聞こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初のページを見て、どんな話かを予想したり、そのページにあるもので、英語で言えるものを発表したりする。 指導者の質問に答えたり感想を言つたりしながら、読み聞かせを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者は、デジタル教材の大型絵本を使って読み聞かせをする。 絵本を読む前に、まず、絵本の最初のページを見せて、どんなお話を予想させたり、ページにあるイラストの中で、英語で言えるものを言わせたりして、物語に興味をもたせるようにする。 読み聞かせをする。ALT等がいれば、指導者と役割分担し、説明文はALT等が、主人公の台詞は指導者が読むなどしてもよい。 また、デジタル教材の音声を聞かせてもよいが、最初は「手動再生」にし、児童の様子を見ながら指導者がページをめくるタイミングを図るようにする。 	デジタル教材 児童用テキスト
	<p>○どんなことをしていたかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本の主人公がどのようなことをしていたかを思い出して言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 読み終わった後、絵本のページの絵をさしながらUnit 4で慣れ親しんだ日課の言い方を想起させ、次のような質問をしてどのような内容だったかを振り返らせる。 	
	<p>○どのページかな クイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者が言う日課を聞き、ペアで協力してそのページを探して、開ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者は、Unit 4で児童が慣れ親しんだ日課を言い、その誌面のページをペアで協力して聞くよう言う。日課の語句に慣れ親しませるのがねらいである。そのため、指導者は1回だけでなく、日課を何度も聞かせるよう心がける。 <p>◎日課を表す表現を聞いている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	デジタル教材 児童用テキスト
	<p>○チャンツ What time is it? (Unit4)</p> <ul style="list-style-type: none"> チャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に言う。 	デジタル教材
	<p>○お話を聞こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアで、ワークシート(Unit9-1, 9-2)の絵カードを切り離したものと、児童のペアに1セット用意する。 読み聞かせの話に合わせて絵カードを並べるように言う。 再度、絵本の読み聞かせをする。 <p>◎日課を表す表現を聞いている。【慣】 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	デジタル教材 ワークシート (Unit 9-1, 9-2)	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を振り返る。 振り返りカードに記入する。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の英語を使おうとする態度についてよかつたところを称賛する。 挨拶をする。 	振り返りカード

4年Unit9—Lesson2 This is my day. ぼく・わたしの一日 2/3時間
 目標 日課を表す表現に慣れ親しみ、絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かったりする。
 準備 児童用テキスト、デジタル教材、振り返りカード

	児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉	準備物
導入	・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
展開	○お話を聞こう。 ・指導者の読み聞かせを聞きながら、絵本の台詞で言えるところは一緒に言う。	・前回同様、指導者は、デジタル教材の大型絵本を使って読み聞かせをする。 絵本の台詞で言えるところは、児童も一緒に言うよう促す。 ・読み聞かせでは、表情豊かにジェスチャーなどを付け、児童の理解の様子や反応に合わせ一緒に台詞を読んだり、児童と一体感を感じながら読み聞かせを行う。 ページをめくるタイミングを工夫したり、途中で質問を交えたりするようにし何より、指導者自身が楽しく読むことを大切にしたい。 ・ALT等がいれば、導者と役割分担し、説明文はALT等が、主人公の台詞は児童と指導者が読むなどしてもよい。また、デジタル教材の音声を聞かせてもよい。 〈読み聞かせの途中での質問例〉 Who is this? What time is it? What time is your 'Diner Time'?	デジタル教材 児童用テキスト
	○チャンツ This is how I spend my day. (Hi, friends! Story Books 'Good Morning')	・まず数回聞かせ、リズムをつかまると同時に、どのような語が聞き取れたかを発表させる。	デジタル教材
	○ジェスチャー・ゲーム ・指導者がする動作を見て、それが何かを答える。	・チャンツからの流れで、ジェスチャー・ゲームをする。指導者は、日課を表す動きをジェスチャーで表し、それが何かを児童に答えさせる。ジェスチャーで分かりやすいものを選んで行う。 wash my face, brush my teeth, put away my futon, ◎日課を表す表現を聞いたり言ったりしている。 【慣】〈行動観察・振り返りカード点検〉	
まとめ	・本時の活動を振り返る。 振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度についてよかつたところを称賛する。 ・挨拶をする。	振り返りカード

目標 日課を表す表現に慣れ親しみ、まとまりのある話を聞いておおよその内容が分かる。

準備 児童用テキスト、ワークシート (Unit9-1, 9-2) の絵カードを切り離したもの、デジタル教材、振り返りカード

	児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉	準備物
導入	・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
展開	○お話を聞こう。 ・指導者の読み聞かせを聞きながら、絵本の台詞で言えるところは一緒に言う。	・前回同様、デジタル教材の大型絵本を使って読み聞かせをする。絵本の台詞で一緒に言えるところは、児童も一緒に言うよう促す。 《読み聞かせの仕方》 ・読み聞かせでは、表情豊かにジェスチャーなどを付け、児童の理解の様子や反応に合わせて、一緒に台詞を読んだり、ページをめくるタイミングを工夫したり、途中で質問を交えたりするようにして、児童と一体感を感じながら読み聞かせを行う。何より、指導者自身が楽しく読むことを大切にしたい。 ・ALT等がいれば、指導者と役割分担し、説明文はALT等が、主人公の台詞は児童と指導者が読むなどしてもよい。また、デジタル教材の音声を聞かせててもよい。	デジタル教材
	○チャンツ This is how I spend my day. (Hi, friends! Story Books 'Good Morning')	◎短い話を聞いて質問に答えたり、おおよその内容を分かったりしている。【慣】 <行動観察・振り返りカード点検> ・児童と一緒に言う。児童の実態に応じて、すべてを言わせるのではなく、英語のリズムを楽しむ程度に扱ってもよい。	デジタル教材
	○カードを並べよう。 ・指導者が言う場面のカードをペアで協力して探して並べる。	・ワークシート (Unit9-1, 9-2) の絵カードを切り離したものを、児童のペアに1セット用意する ・指導者は、順不同に絵本の場面の台詞やその場面での主人公の気持ちなどを言う。	児童用テキスト ワークシート (Unit9-1, 9-2) の絵 カードを切り離した もの
	○ペアで伝え合おう。 ・ペアの1人が1枚のカードを選び、そのカードにある物を参考に主人公の気持ちなどを言う。もう1人がそれに該当するカードを選ぶ。同じカードなら、合わせて出す。役割を交代しながら進める。	・ワークシート (Unit9-1, 9-2) の絵カードを切り離したものを各児童に1セットずつ用意し、前の活動の流れで、児童どうしのペアでやり取りをさせる。 ◎日課を表す表現を聞いたり言ったりしている。【慣】 <行動観察・振り返りカード点検>	
まとめ	・本時の活動を振り返る。 振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度についてよかつたところを称賛する。 ・挨拶をする。	振り返りカード

